

ウオダス

漁海況速報

No. 1598



発行日 平成 19 年 12 月 21 日

http://www.applenet.jp/~aosui/

発行 青森県水産総合研究センター

TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778

住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

12月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
2	③	4	5	⑥	7	8
9	10	⑪	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	⑳	21
22	23	24	25	⑳	27	28
29	30	31				

○津軽暖流の張り出しは、平年並み～やや強勢で推移する

○親潮第1分枝の張り出しは、平年並み～やや北偏で推移、常磐海域に冷水域が残る

下前	(12月11~15日)		
スルメイカ	一本釣	50隻	18,795kg
ヤリイカ	一本釣	57隻	1,347kg
ウスメバル	一本釣	16隻	355kg
マダラ	刺網	6隻	2,462kg
マダ	イ刺網	4隻	5kg
アブラツノザメ	刺網	4隻	1,361kg

平館	(12月16~20日)		
マアジ	定置網	42隻	723kg
マダ	イ		630kg
イナ	ダ		838kg
ヤリイカ			4,914kg
スルメイカ			45kg
マサバ			

三厩	(12月16~20日)		
マダ	一本釣	17隻	1,136kg
スルメイカ	一本釣	12隻	4,640kg

大畑	(12月16~20日)		
スルメイカ	一本釣	150隻	125,670kg
(160,201kg)	定置網	15隻	27,693kg
	底建網	21隻	6,838kg
ヤリイカ	定置網	15隻	69kg
(911kg)	底建網	24隻	104kg
	一本釣	45隻	738kg
マダ	イ底建網	19隻	43kg
(43kg)	定置網	1隻	0.5kg
ブ	リ定置網	2隻	1kg
サ	ケ定置網	15隻	3,846kg
サクラマス	定置網	3隻	5kg
マダ	ロ延縄	4隻	246kg
(612kg)	定置網	1隻	366kg
ウスメバル	底建網	13隻	5kg

鰺ヶ沢	(12月16~20日)		
ハタハタ	定置網	15隻	1,207kg
(1,302kg)	刺網	3隻	35kg
	底曳網	1隻	60kg
アブラツノザメ	底曳網	3隻	768kg
マサバ	底建網	2隻	19kg
マダ	イ底建網	18隻	55kg
(807kg)	底曳網	1隻	753kg
ブ	リ底建網	2隻	9kg
フクラギ	底建網	9隻	17kg
ヤリイカ	底建網	70隻	5,635kg
(5,809kg)	底曳網	3隻	156kg
	一本釣	4隻	18kg
スルメイカ	一本釣	1隻	200kg
(440kg)	底建網	13隻	150kg
	底曳網	3隻	90kg
サ	ケ底建網	1隻	6kg
マダ	ラ底曳網	2隻	1,573kg
ウスメバル	底曳網	1隻	2kg

大戸瀬	(12月16~20日)		
マダ	イ定置網	7隻	13kg
(786kg)	底建網	192隻	773kg
マダ	ラ定置網	1隻	3kg
(9kg)	底建網	2隻	6kg
サ	ケ定置網	25隻	3,488kg
(3,606kg)	底建網	12隻	118kg
ヤリイカ	定置網	236隻	9,942kg
(10,054kg)	一本釣	1隻	112kg
スルメイカ	定置網	1隻	25kg
(1,115kg)	底建網	5隻	35kg
	一本釣	3隻	1,055kg
ハタハタ	定置網	2隻	12kg
サクラマス	定置網	7隻	15kg
(17kg)	底建網	1隻	2kg
ウスメバル	底建網	5隻	2kg
アブラツノザメ	底建網	3隻	8kg

八戸	(12月16~20日)		
スルメイカ	一本釣	66隻	29,636kg
サケ	他定置網	17隻	48,832kg

深浦	(12月16~20日)		
フクラゲ	定置網	5隻	184kg
アブラツノザメ	底曳網	6隻	3,178kg
ヤリイカ	底建網	19隻	250kg
スルメイカ	一本釣	21隻	25,760kg
(25,915kg)	底曳網	3隻	155kg

白糠	(12月1~15日)		
スルメイカ	一本釣	303隻	20,225kg
(33,715kg)	定置網	29隻	13,490kg
ヤリイカ	一本釣	225隻	6,432kg
サ	ケ定置網	52隻	78,258kg
マダ	ラ一本釣	35隻	1,095kg
ウスメバル	一本釣	35隻	556kg
ブ	リ定置網	4隻	16kg
ク	ロマダ	4隻	19kg

沢辺	(12月16~20日)		
ヤリイカ	底建網	8隻	44kg
(45kg)	刺網	1隻	1kg
マダ	イ底建網	2隻	2kg
(4kg)	刺網	2隻	2kg
ブ	リ刺網	1隻	7kg
マダ	ラ刺網	31隻	3,574kg
アブラツノザメ	刺網	20隻	420kg
ウスメバル	刺網	3隻	2kg

	(12月16~20日)		
スルメイカ	一本釣	70隻	4,495kg
ヤリイカ	定置網	4隻	6kg
(1,959kg)	一本釣	68隻	1,953kg
ウスメバル	一本釣	11隻	107kg
マダ	ラ一本釣	11隻	307kg
サ	ケ定置網	11隻	16,563kg
サクラマス	定置網	4隻	3kg
ブ	リ定置網	4隻	6kg

主要魚種の動き

〇ヤリイカ	(全漁法・12月16~20日)			
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月~)	昨年同累計比
鰺ヶ沢	5,809kg	202%	18,451kg	119%
大戸瀬	10,054kg	178%	19,118kg	99%
深浦	250kg	14%	11,257kg	1165%
沢辺	45kg	281%	61kg	678%
(津軽海峡)				
大畑	911kg	58%	5,437kg	108%

〇スルメイカ	(一本釣・12月16~20日)			
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同累計比
大畑	125,670kg	74%	2,723,700kg	294%
(太平洋)				
八戸	29,636kg	50%	6,723,690kg	740%

〇マダラ	(全漁法・12月16~20日)			
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(11月~)	昨年同累計比
鰺ヶ沢	1,573kg	87%	1,996kg	175%
大戸瀬	9kg	0%	9kg	100%

大戸瀬沖の平均水温 (ブイのデータ : °C)

	1m層	10m層	20m層
12月16~20日	13.83	13.97	13.83
前回差	-0.53	-0.51	-0.50
前年差	+0.11	+0.08	+0.08

◎大型クラゲ出現情報

12月20日までの情報では、底曳では対馬周辺海域で引き続き入網が確認されています。また、定置網では京都府・福井県などで依然として大量に入網することがありますが、他の複数地域で減少傾向がみられています。地域・日によって、入網数の変動が大きいので、引き続き全域で注意が必要です。

本県での12月3日から18日までの出現状況は以下のとおりです。

海域	漁業種類	延べ統数	個体数(1網あたり)	傘径(cm)
日本海	小型定置網	16	30~1200	50~100
	定置網	20	300~3000	50~100
津軽海峡	小型定置網	8	10~300	30~120
	底建網	96	9~19	30~150
太平洋	小型定置網	32	30~1500	30~100
	定置網	7	20~1000	40~100
	刺網	2	18~30	50~80

(資料: (社) 漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/> kurage)

沿岸各地の水温 (12月16~20日)

日本海 10 ~ 11 台 津軽海峡 9 ~ 11 台
 陸奥湾 7 ~ 12 台 太平洋 7 ~ 10 台

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	11.5	+0.4	+0.6	-0.3
鯺ヶ沢	10.9	+1.1	+0.3	-1.8
竜飛	11.5	-0.3	+0.9	-0.6
佐井	9.5	-2.3	-1.5	-1.3
青森	10.8	+0.0	-0.4	-0.9
蛇浦	10.9	+0.3	-1.0	-0.5
関根浜	10.7	-0.2	-1.0	-0.8
尻労	-	-	-	-
泊	10.1	-0.8	-1.5	-1.6
八戸	7.4	-1.4	+0.1	-1.6
階上	10.5	-0.2	-1.2	-0.6
茂浦	7.8	-0.2	-0.8	-1.0
平館ブイ	12.8	+0.1	-0.6	+0.2
青森ブイ	10.7	-0.2	-0.2	-0.9
東湾ブイ	8.1	-1.0	-1.7	-1.0
平均	10.2	-0.3	-0.6	-1.0

今回は各地で降温し、特に鯺ヶ沢、佐井、泊、八戸で-1.0度以上の降温がみられました。平均前回差は-1.0度となりました。

昨年と比べると、日本海で+0.5度、津軽海峡で-0.6度、陸奥湾内で-0.7度、太平洋側で-0.9度となっており、平均昨年差は-0.6度となっています。

平年と比べると、日本海でやや高め、津軽海峡及び太平洋でやや低め、陸奥湾では平年並みで、平均平年差は-0.3度となっています。

平成19年度東北海区海況予報 第4号《今後の見通し(2007年12月~2008年2月)》

(独)水産総合研究センター東北海区水産研究所は12月14日、関係機関の情報をとりまとめ下記の予報を発表しました。

- (1)近海の黒潮の北限位置は、かなり南偏~やや南偏(35°20'N~36°20')で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で平年並で推移する。
- (3)色丹島沖の暖水塊は北東に移動する。金華山沖の暖水塊は停滞する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、平年並~やや北偏(39°30'N以北)で推移する。常磐近海に冷水域が残る。
- (5)親潮第2分枝の張り出しは、平年並(39°N以北)で推移する。
- (6)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並~やや強勢(143°E付近まで)で推移する。

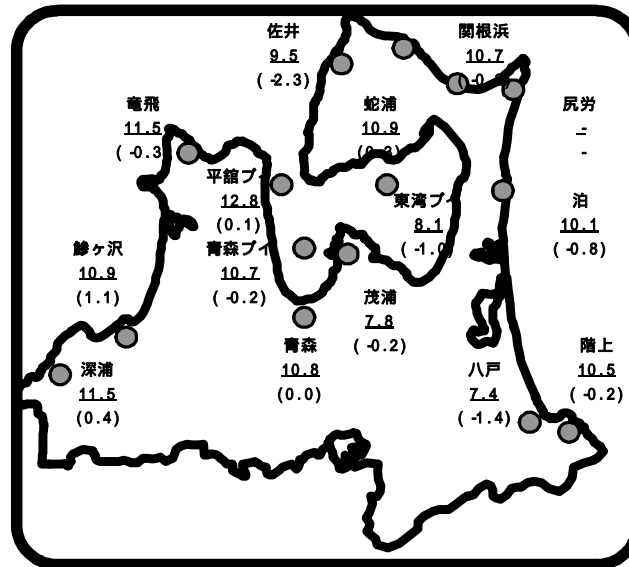


図 定地水温(12月16~20日)
 平均値(平年差) ブイ1m

太平洋の海況 (12月19~20日)

概況; 沿岸水温は12台

太平洋沿岸域の表面水温

12台で、前回と比べて変わっていません。これは前年と比べて1度ほど低い水温です。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

11台等温線でみると東経143度00分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。

親潮系冷水の南下

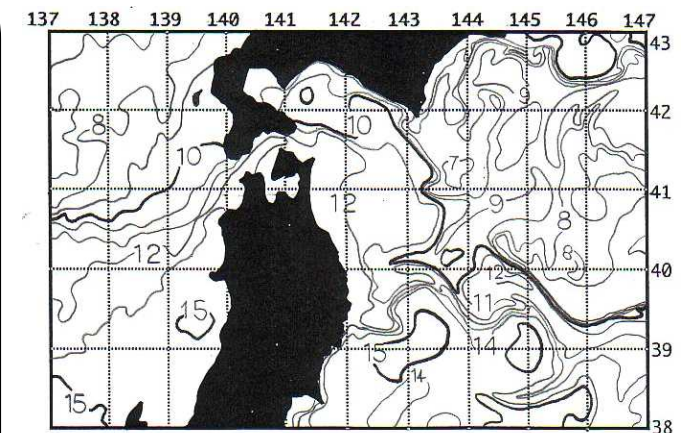
10等温線でみると北緯39度40分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (12月19~20日)

概況; 沿岸水温は13~14台

日本海沿岸域の表面水温

13~14台で、前回と比べて変わっていません。これは前年同期と比べ同程度の水温となっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況情報 第75号 12月21日

平成19年度第2回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報《今後の見通し(2008年1月~6月)》

(独)水産総合研究センター中央水産研究所は12月19日、関係機関の情報をとりまとめ下記の予報を発表しました。

海況(鹿島灘~常磐南部海域)

・房総沖の黒潮の離接岸に伴って黒潮系暖水が沿岸域へ波及することがある。また、一時的に親潮系冷水が差し込むことがある。

マイワシ太平洋系群(房総~道東:まき網、定置網)

(1)来遊量:1歳魚のまとまった来遊は6月以降であり、2歳魚以上の来遊量は前年を下回ることから、全体として前年を下回る。

特に1~3月はカタクチイワシへの混獲が主体となる。

(2)漁期・漁場:1~3月には常磐南部~犬吠埼沖、4~6月には犬吠埼~鹿島灘に漁場が形成される。仙台湾以北の定置網は5月以降、三陸・道東での漁場は無い。

(3)魚体:1~3月は19~22cm(2歳魚と3歳魚)並びに12~15cm(1歳魚)。4~6月には15~17cm(1歳魚)が主体になる。

カタクチイワシ太平洋系群(房総~道東:まき網、定置網)

(1)来遊量:常磐・房総は前年を下回る。三陸の定置網は前年を上回る。道東の定置網は混獲程度。

(2)漁期・漁場:1そうまき漁場は1月は常磐南部から犬吠埼沖、2月以降は鹿島灘から房総海域。三陸の定置網は1月までと5月以降。

(3)魚体:1月は12~13cm台の2歳魚と9~12cm台の1歳魚。2月以降は9~12cm台の1歳魚主体。

マサバおよびゴマサバ太平洋系群(犬吠~三陸海域:まき網、定置網)

(1)来遊量:マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年同様低い水準。4歳魚は前年を上回るが少ない。サバ類全体として前年を上回る。

(2)漁期・漁場:まき網の漁場は、1~3月は犬吠埼沖周辺、4月以降は常磐南部にも形成される。

(3)魚体:マサバは28cm以下の1歳魚が主体となる。32~38cm(4歳魚)が漁期後半に混じる。28~32cm(2歳魚)、30~34cm(3歳魚)も混じるが少ない。ゴマサバは25cm前後(1歳魚)と35cm前後(4歳魚主体)がマサバに混じる程度。